**Step１**

# 茅野あんしん認証STEP１申告シート

監修：

茅野市国保診療所リバーサイドクリニック

奥知久医師、鍋島志穂医師

* 事業所内で実際に取り組んでいる項目にチェックしてください。

**すべての取り組みにチェックがついてから、シートを提出**してください。

（施設・営業上、項目に該当しない場合は、「該当なし」と記載ください）

* このチェックシートの取り組みは、あくまでも国内および諏訪圏の感染者状況により、**飲食や宿泊などに関する長野県および茅野市からの自粛要請がでていないこと**（感染に注意しながら観光交流を進めるフェーズ）が前提です
* **各用語の定義**

・**アルコール消毒液**の有効性は濃度６０％～８０％（アルコール成分が入っているだけでは有効性に疑いあり）

・**濃厚接触者**とは…

a) ２m以内で長時間（10分以上）接触する（話をする、食事をするなど）。すれ違っただけや、２m以内でもお互いにマスクを着用していれば濃厚接触には当たらない。

b) 個⼈防護具を着⽤せずに患者の分泌物や排泄物に直接接触する（例えば…咳をかけられる、素⼿で使⽤済みのティッシュに触れるなど）

c) 同居家族

## 衛生管理の体制　（全施設）

衛生管理の責任者を設け、実行をチェック・記録している。

衛生管理の責任者を含めた従業員を対象に、動画「新型コロナウイルス感染症で命を落とさないために、あなたが今できること。（第1回　総論編）」を見て話し合う内部セミナーを開催した。

<http://www.venusnet-chino.jp/video/topics/fuigm70000001fb4.html>

内部セミナー（動画視聴）を通じて「アルコール消毒液＝濃度60％～80％」「濃厚接触者の定義」などの基本的用語について理解している。

従業員に対して、発熱や体調不良がないか、確認する体制がある。

従業員に感染症の濃厚接触者が出た場合、2週間の健康観察期間を設けることができる体制づくりをしている。

## 清掃の方法　（全施設）

施設内を毎日清掃し、定期的に換気している。

人がよく触る場所（ドアノブ、手すり、スイッチ、テーブルなど）に対して、特に重点的に清掃と消毒を実施している。（最低でも始業前、始業後の２回以上）

アルコールか次亜塩素ナトリウム（例：ハイターを100倍希釈）を用いて、拭き掃除をしている。

食事を提供している場合、調理設備と食事の提供場所は十分に清掃・消毒をしている。

トイレは清掃・消毒を一日に複数回実施している。

## 共用部分の衛生管理　（全施設）

お客様に対して手洗いの実施やマスクの着用を促す掲示等を行っている。

フロントや会計などの対面シーンで、従業員とお客様の両者がマスクを着用するか、ビニールシート等を設置している。

手指消毒用のアルコール消毒液を設置している。

ゴミを処理するときにはマスクと手袋を着用し、処理した後は手を洗っている。

## 飲食を伴う場合の衛生管理　（飲食の提供を行う施設のみ）

調理および配膳スタッフはマスクを着用し、手洗い消毒を行っている。

グループ（テーブル）とグループ（テーブル）の間の距離を1m以上取るようにしている。

対面の相席（別グループ同士の相席）は行っていない。

提出日　　2020年　　　　月　　　　日

事業所名

代表者名

連絡先を記載してください。認証ステッカーや、研修会のお知らせ等をお送りします。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 郵便番号 | 〒　　 　－ | 電話 | －　　　　－ |
| 住所 |  | FAX | －　　　　－ |
| 担当者名 |  | メール |  |